

# 【総務】

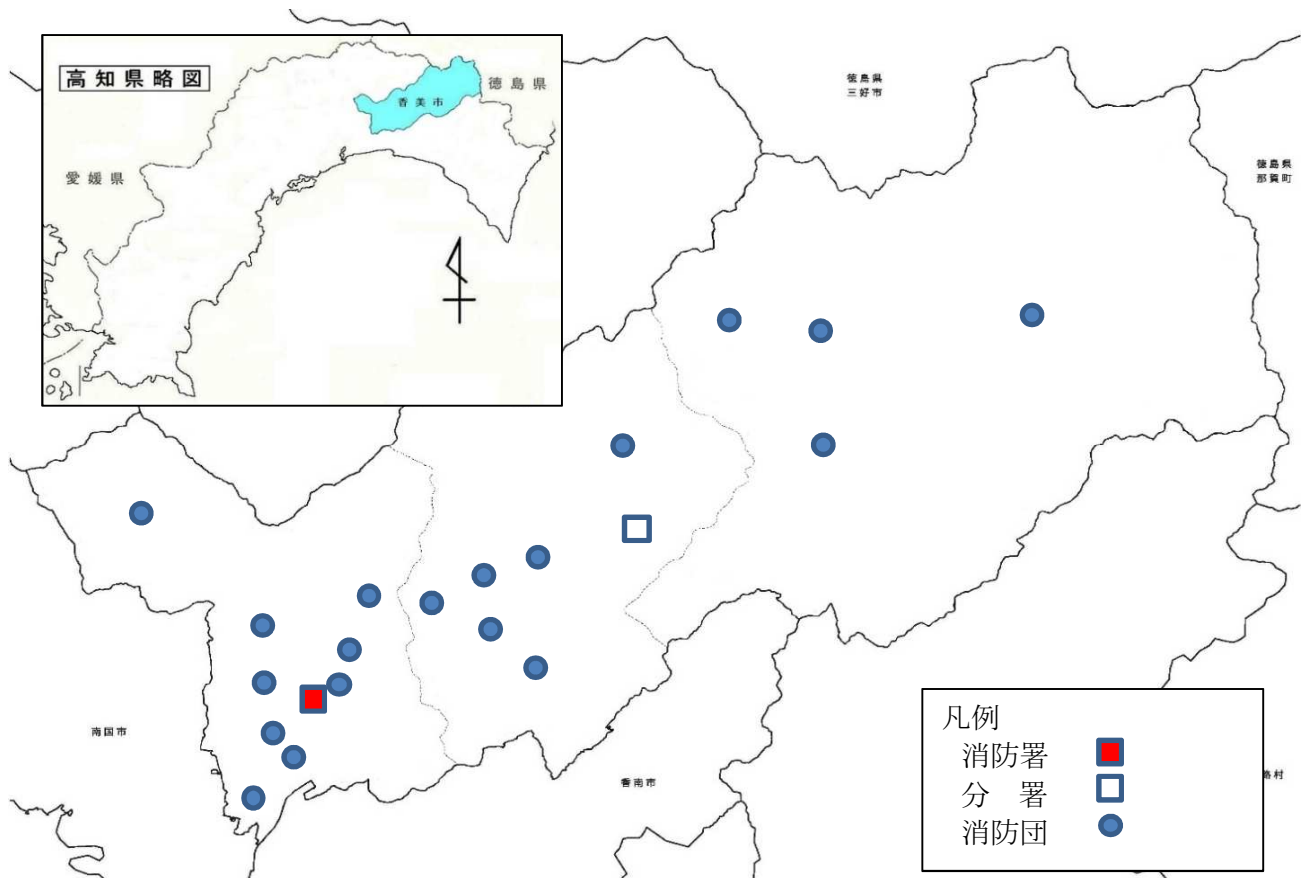
## 1. 香美市の概要

当消防本部のある香美市は、平成18年3月1日に土佐山田町・香北町・物部町の3町村が合併し、誕生した。

面積は537.86km<sup>2</sup>、高知県の北東部に位置し、高知県南国市、香南市、安芸市、大豊町、本山町、徳島県三好市、那賀町に接している。

北東部は、三嶺を始めとする急峻な四国山地が広がり、そこを源流域とする物部川、国分川が南西方向へ市内を流れ、南西部は高知平野までいたる、自然豊かな変化に富んだ地形を有している。

交通網にあつては、物部川に沿って国道195号が市内を横断し、高知自動車道南国インターチェンジ、高知龍馬空港まで車で15分の距離にある。



面積	537.86km <sup>2</sup>	東西	約43.7km	標高	最高	約1,800m
		南北	約29.0km		最低	約21m

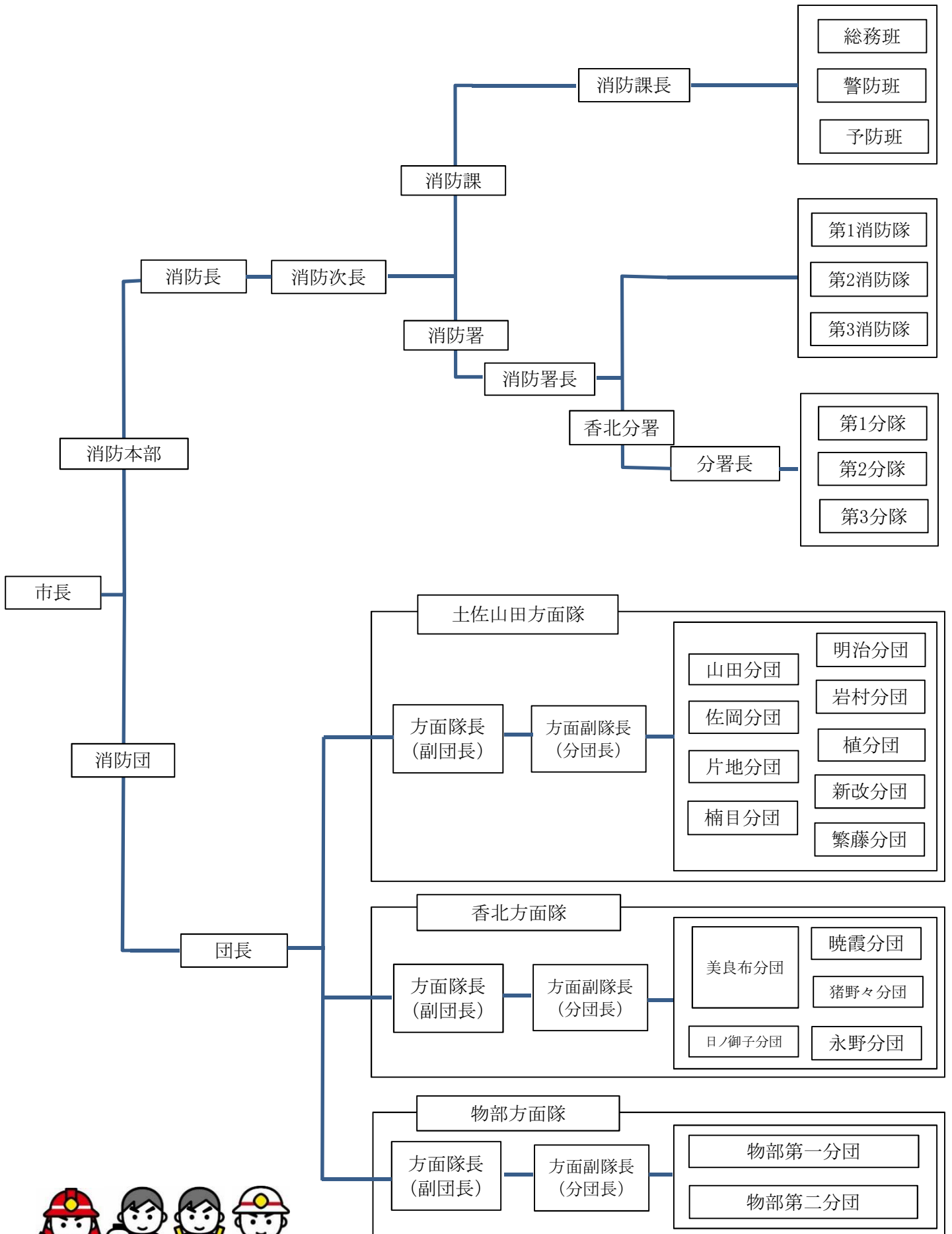
地区	区分	人口		世帯数 (令和4年4月1日現在)
		(令和4年4月1日現在)	(令和2年国勢調査)	
土佐山田町		19,750	19,906	9,912
香北町		4,178	4,379	2,178
物部町		1,566	1,674	950
合計		25,494	25,959	13,040

## 2. 香美市消防本部の沿革

- 平成 18. 2. 28 山田消防組合（土佐山田町、香北町、物部村で構成）解散
18. 3. 1 土佐山田町、香北町、物部村の3ヶ町村が合併し、香美市となる。  
香美市消防本部及び香美市消防署設置  
機構改革により、消防本部に消防課を設置  
初代消防長に竹村清（消防司令長）就任  
香美市役所から消防本部に消防主任1名出向（実員58名）
18. 4. 1 職員1名採用（実員57名）
18. 5. 12 救急救命士国家試験に1名合格（13名となる。）
19. 1. 24 自動体外式除細動器（二相波形式）一式を消防署に配備（救急振興財団助成事業）
19. 5. 11 救急救命士国家試験に1名合格（14名となる。）
20. 3. 14 消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入、香北分署に配備
20. 3. 31 消防本部から香美市役所へ1名帰任（実員56名）
20. 4. 1 香美市役所から消防本部に消防主任1名出向（実員57名）
20. 4. 30 救急救命士国家試験に1名合格（15名となる。）
21. 3. 2 職員1名退職（救急救命士資格取得者14名となる。）（実員56名）
21. 3. 23 高規格救急自動車（ニッサン ハイメディック4WD）・高度救命処置用資器材を購入し、消防署に配備（国庫補助事業）
21. 4. 30 救急救命士国家試験に1名合格（15名となる。）
22. 2. 19 水槽付消防ポンプ自動車（I-B型 A-2級）を更新し消防署に配備
22. 3. 31 高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック4WD）・高度救命処置用資器材を購入し、香北分署に配備（地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業）  
消防本部から香美市役所へ1名帰任（実員55名）
22. 4. 1 香美市役所から消防本部へ1名出向、職員1名採用（実員57名）  
3部制交替勤務を試行
22. 4. 30 救急救命士国家試験に1名合格（16名となる。）
22. 12. 20 消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新し、消防署に配備
23. 3. 31 職員1名退職（実員56名）
23. 4. 1 職員の定数を60名に改定  
3部制交替勤務を施行
23. 5. 16 救急救命士国家試験に1名合格（17名となる。）
24. 3. 31 竹村清（消防司令長）消防長退職（実員55名）
24. 4. 1 消防長に寺田潔（消防司令長）就任  
職員2名採用（実員57名）
24. 4. 16 救急救命士国家試験に1名合格（18名となる。）
24. 6. 7 全国共済農業協同組合連合会から、高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック4WD）の寄贈を受け、消防署に配備
24. 10. 30 消防指令車（ニッサン エクストレイル）を購入し、消防署に配備
24. 12. 26 消防庁舎建設に伴い、仮庁舎（土佐山田町百石町2丁目218番1 旧Aコープ土佐山田店）へ移転
25. 4. 25 救急救命士国家試験に1名合格（19名となる。）
25. 12. 20 平川モータースからホンダ リトルカブ（50cc）の寄贈を受け、消防署に配備
26. 1. 31 消防事務連絡用二輪車（ホンダ クロスカブ（110cc））を購入し、消防署に配備
26. 3. 31 消防本部から香美市役所へ1名帰任（実員56名）

- 平成 26. 4. 1 消防本部から香美市役所へ1名出向（実員55名）  
消防本部から高知県消防防災航空隊へ1名出向（実員54名）  
香美市役所から消防本部へ1名出向（実員55名）
26. 5. 2 救急救命士国家試験に1名合格（20名となる。）
27. 2. 25 消防指令車を更新し、香北分署に配備
27. 3. 23 消防指令システム・デジタル無線の竣工（無線システム普及支援事業費等補助事業）
27. 3. 31 職員1名退職（実員54名）
27. 4. 1 職員1名採用（実員55名）
27. 4. 17 救急救命士国家試験に1名合格（21名となる。）
27. 5. 31 香美市消防庁舎竣工
27. 6. 24 仮庁舎から香美市消防庁舎へ移転（香美市土佐山田町百石町2丁目3番51号）
28. 4. 28 救急救命士国家試験に1名合格（22名となる。）
29. 3. 31 消防本部から香美市役所へ1名帰任（実員54名）  
香美市役所から消防本部へ1名帰任（実員55名）
29. 4. 1 香美市役所から消防本部へ1名出向（実員56名）  
消防本部から香美市役所へ1名出向（実員55名）
29. 5. 1 救急救命士国家試験に1名合格（23名となる。）
30. 3. 31 高知県消防防災航空隊から消防本部へ1名帰任（実員56名）
30. 4. 1 消防本部から高知県消防学校へ1名出向（実員55名）
30. 4. 25 救急救命士国家試験に1名合格（24名となる。）
30. 9. 1 消防本部から香美市役所へ1名出向（実員54名）
31. 3. 29 消防査察車（いすゞ ELF）を購入し、消防署に配備
31. 3. 31 職員1名退職、消防本部から香美市役所へ1名帰任（実員52名）
31. 4. 1 職員2名採用（実員51名、内1名救急救命士資格取得者、25名となる。）  
香美市役所から消防本部へ1名出向（実員55名）
- 令和 1. 5. 7 救急救命士国家試験に1名合格（26名となる。）
1. 6. 30 職員1名退職（実員54名）
1. 7. 31 職員1名退職（実員53名、救急救命士資格取得者25名となる。）
1. 9. 26 消防指令車（三菱デリカ）を購入し、消防署に配備
2. 3. 31 寺田潔（消防司令長）消防長退職（実員52名）  
職員1名退職（実員51名、救急救命士資格取得者23名となる。）  
香美市役所から消防本部へ1名帰任（実員52名）  
消防本部から香美市役所へ1名帰任（実員51名）
2. 4. 1 消防長に宮地義之（消防司令長）就任、職員5名採用（実員56名）
2. 4. 22 救急救命士国家試験に1名合格（24名となる。）
- 2.12.20 緊急消防援助隊設備整備費補助金で、救急車（トヨタハイメディック）  
を購入し、消防署に配備
3. 3. 31 高知県消防学校から消防本部へ帰任（実員57名）
3. 3. 31 職員1名退職（実員56名、救急救命士資格取得者23名となる。）
3. 4. 1 消防本部から高知県消防防災航空隊へ1名出向（実員55名）
3. 4. 1 職員1名採用（実員56名）
3. 9. 1 香美市消防署香北分署庁舎竣工
3. 9. 30 職員1名退職（実員55名）
- 3.11.10 旧香北分署庁舎から現香北分署庁舎へ移転（香美市香北町根須40-7）
4. 4. 1 職員の定数を57名に改定
4. 4. 1 職員1名採用（実員56名）

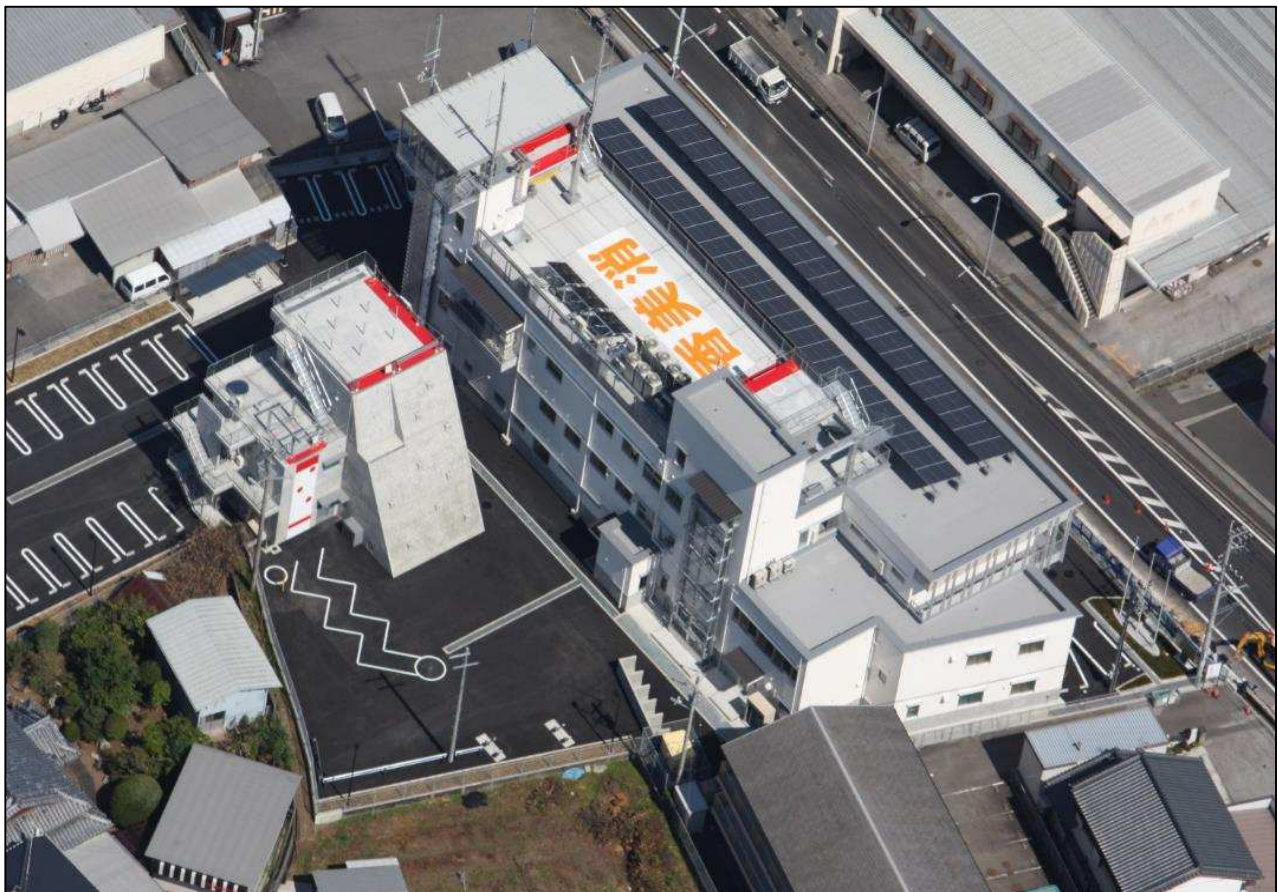
### 3. 香美市消防組織図



#### 4.消防庁舎の概要、車両配置状況

香美市消防本部・消防署

庁舎の概要	所在地	高知県香美市土佐山田町百石町二丁目3番51号		
	緯度・経度	北緯33.36.31 東経133.41.56		
	電話・FAX	電話:0887-53-4176 FAX:0887-53-5313		
	竣工	平成27年5月31日		
	建築構造	庁舎	鉄骨造一部5階建(主訓練棟併設)	
		副訓練棟	鉄筋コンクリート造3階建	
	延床面積	庁舎	2270.22m <sup>2</sup>	
		副訓練棟	278.07m <sup>2</sup>	
	建築面積	庁舎	917.78m <sup>2</sup>	
副訓練棟		155.55m <sup>2</sup>		
敷地面積		3153.94m <sup>2</sup>		
車両等配置	水槽付ポンプ自動車	1		
	ポンプ自動車	1		
	小型動力ポンプ	1		
	救助工作車	1		
	救急車	2		
	査察車兼作業車	1		
	指令車	2		
	事務連絡車	1		
	ボートトレーラー	1		



香美市消防署 香北分署

庁舎の概要	所在地	高知県香美市香北町根須40番地7
	緯度・経度	北緯33.40.22 東経133.49.57
	電話・FAX	電話:0887-59-3200 FAX:0887-59-3211
	竣工	令和3年8月31日
	建築構造	鉄筋コンクリート造1階建
	延床面積	512.06㎡
	建築面積	512.06㎡
	敷地面積	4777.36㎡
車両等配置	ポンプ自動車	1
	小型動力ポンプ	2
	救急車	1
	査察車兼作業車	1



5.令和4年度当初予算

(単位:千円)

目	節	区	令和4年度
常備消防費	給料		203,675
	職員手当等		132,698
	共済費		65,330
	報償費		20
	旅費		1,103
	需用費		16,350
	役務費		5,180
	委託料		10,541
	使用料及び賃借料		404
	備品購入費		1,175
	負担金、補助及び交付金		8,205
	公課費		295
	小計		444,976

(単位:千円)

目	節	区	令和4年度
非常備消防費	報酬		14,727
	報償費		0
	旅費		25,119
	需用費		9,128
	役務費		861
	委託料		0
	使用料及び賃借料		453
	備品購入費		13,086
	負担金、補助及び交付金		15,198
	公課費		871
	小計		79,443

(単位:千円)

目	節	区	令和4年度
消防施設費	需用費		4,021
	役務費		15
	委託料		16,240
	工事請負費		84,250
	負担金、補助及び交付金		1,500
	小計		106,026

(単位:千円)

目	節	区	令和4年度
消防庁舎建設費	役務費		41
	委託料		1,779
	工事請負費		127,345
	備品購入費		300
	小計		129,465

(単位:千円)

消防本部所管合計	759,910
市部局災害等対策費等	200,216
消防費合計	960,126



6.市予算と消防予算(過去3年分)

(単位:千円)

区分 年度	一般会計予算 (当初)	消防予算 (当初)	比率(%)	前年度消防予算との比較	
				増減額	比率(%)
令和2年度	18,535,000	1,112,370	6.0%		
令和3年度	18,520,000	931,646	5.0%	-180,724	83.8%
令和4年度	19,598,000	960,126	4.9%	28,480	103.1%



日々、訓練を  
積み重ねて  
います!





## 7.消防事務の分掌

### 総務係

1. 人事及び組織に関すること
2. 予算及び経理に関すること
3. 公印の保管及び文書の収発に関すること
4. 消防施設の営繕、管理に関すること
5. 職員の福利厚生に関すること
6. 条例、規則その他の規程の改廃に関すること
7. 他の係に属さないこと



### 予防係

1. 消防対象物及び防火対象物の立入検査及び措置命令等に関すること
2. 危険物の製造所等の許可、認可、完成検査及び届出の受理その他指導取締りに関すること
3. 火災原因、損害の調査及び報告に関すること
4. 建築確認申請の同意事務に関すること
5. 少量危険物の貯蔵又は取扱いの届出の受理その他指導取締りに関すること
6. 山林等の火入れ許可に関すること
7. 消防用設備等の指導取締りに関すること
8. 防火管理者に関すること
9. 香美市火災予防条例の規定に基づく指導取締りに関すること
10. 防火思想の普及宣伝に関すること
11. その他予防事務に関すること



### 警防係

1. 警防計画に関すること
2. 消防団の庶務に関すること
3. 消防用機械器具の維持管理に関すること
4. 消防に関する地理及び水利に関すること
5. 消防通信に関すること
6. 警報の発令及び解除その他消防に関係のある気象に関すること
7. 消防職員及び消防団員の訓練礼式に関すること
8. 救急業務に関すること
9. 救助業務に関すること
10. その他警防事務に関すること



### 消防隊

1. 水火災その他の災害の警戒及び防御に関すること
2. 救急業務に関すること
3. 救助業務に関すること
4. 消防通信及び受付勤務に関すること
5. 車両、機械器具等の点検整備に関すること
6. 地理及び水利の調査、点検に関すること
7. 訓練の立案及び実施に関すること
8. 上司の命を受けてその他の消防事務を行うこと



## 8.歴代消防長等

### 歴代消防長

年代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初	竹村 清	自 H18. 3. 1 至 H24. 3. 31	6年 1ヶ月	
2	寺田 潔	自 H24. 4. 1 至 R 2. 3. 31	8年	
3	宮地義之	自 R 2. 4. 1 現在に至る		

### 歴代消防次長

年代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初	宮地義之	自 H18. 3. 1 至 H21. 3. 31	3年 1ヶ月	消防次長心得 (H19. 3. 31まで)
2	寺田 潔	自 H21. 4. 1 至 H24. 3. 31	3年	消防署長兼務 (H23. 4. 1から)
3	宮地義之	自 H24. 4. 1 至 R 2. 3. 31	8年	消防署長兼務 消防課長兼務 (H24. 11. 22から)
4	公文徹朗	自 R 2. 4. 1 現在に至る		消防署長兼務 (R4. 3. 31まで)

### 歴代消防課長

年代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初	川村晴夫	自 H18. 3. 1 至 H19. 3. 31	1年 1ヶ月	消防課長心得
2	田島 均	自 H19. 4. 1 至 H23. 3. 31	4年	
3	宮地義之	自 H23. 4. 1 至 H24. 3. 31	1年	
4	田島 均	自 H24. 4. 1 至 H24. 11. 22	7ヶ月	警防係長兼務 消防署次席兼務
5	宮地義之	自 H24. 11. 22 至 H30. 3. 31	5年4ヶ月	消防次長兼務 消防署長兼務
6	野口正一	自 H30. 4. 1 至 R 4. 3. 31	4年	消防課総務班長兼務 (R2. 4. 1からR3. 3. 31)
7	楠目 晃	自 R 4. 4. 1 現在に至る		消防課警防班長兼務 (R4. 4. 1から現在に至る)

歴代消防署長

年代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初	寺田 潔	自 H18. 3. 1 至 H21. 3. 31	3年 1ヶ月	消防署長心得 (H19. 3. 31まで)
2	川村晴夫	自 H21. 4. 1 至 H23. 3. 31	2年	
3	寺田 潔	自 H23. 4. 1 至 H24. 3. 31	1年	消防次長兼務
4	宮地義之	自 H24. 4. 1 至 R 2. 3. 31	8年	消防次長兼務 消防課長兼務 (H24. 11. 22から)
5	公文徹朗	自 R 2. 4. 1 至 R 4. 3. 31	2年	消防次長兼務
6	五百蔵哲雄	自 R 4. 4. 1 現在に至る		

歴代香北分署長

年代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初	田島 均	自 H18. 3. 1 至 H19. 3. 31	1年 1ヶ月	香北分署長心得
2	川村晴夫	自 H19. 4. 1 至 H21. 3. 31	2年	
3	宮地義之	自 H21. 4. 1 至 H23. 3. 31	2年	
4	田島 均	自 H23. 4. 1 至 H24. 3. 31	1年	
5	公文徹朗	自 H24. 4. 1 至 H24. 11. 21	7ヶ月	香北分署長心得
6	田島 均	自 H24. 11. 22 至 H27. 3. 31	2年4ヶ月	
7	楠目 晃	自 H27. 4. 1 至 R 4. 3. 31	7年	香北分署長心得 (H28. 3. 31まで)
8	野口正一	自 R 4. 4. 1 現在に至る		

9.消防吏員階級別配置状況(令和4年4月1日現在)

( )は兼務

		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計	
消防本部	消防長	1						1	
	消防次長		1					1	
	消防課長		1					1	
	消防課	総務班		1			1		2
				(1)	(3)	(1)		(1)	(6)
		予防班		1		2			3
				(1)	(5)			(6)	
警防班			1					1	
			(1)		(5)		(1)	(7)	
消防署 (消防署長含む)			2	7	13		8	30	
								0	
香北分署 (香北分署長含む)			1	4	10	1		16	
								0	
新規採用							1	1	
								0	
合計		1	7	12	25	2	9	56	
		(0)	(2)	(4)	(11)	(0)	(2)	(19)	

※出向職員1名を除く

10.消防隊、救急隊、救助隊編成表(令和4年4月1日現在)

( )は兼務

		階級	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
消防署	第1消防隊	隊長	1					1
		副隊長		1				1
		隊員			5		3	8
	第2消防隊	隊長		1				1
		副隊長		1				1
		隊員		1	4		3	8
	第3消防隊	隊長		1				1
		副隊長		1				1
		隊員		1	4		2	7
救助隊	救助隊長		(1)				(1)	
	救助副隊長		(1)				(1)	
救急隊	救急分隊長		(1)	(2)			(3)	
香北分署	消防分隊隊長			3				3
	隊員			1	10	1		12
合計			1	11	23	1	8	44
			(0)	(3)	(2)	(0)	(0)	(5)

※出向職員1名を除く

11. 消防吏員勤続年数(令和4年4月1日現在)

階級別 年数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合 計
1年未満						1	1
1～5年						8	8
6～10年					1		1
11～15年				1			1
16～20年			2	21	1		24
21～25年			8	2			10
26～30年		1	1				2
31～35年		6	1	1			8
36～40年	1						1
41年以上							0
合 計	1	7	12	25	2	9	56

※出向職員1名を除く

12. 消防吏員年齢(令和4年4月1日現在)

階級別 年齢	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合 計
20歳未満							0
20歳～25歳						7	7
26歳～30歳					1	2	3
31歳～35歳					1		1
36歳～40歳				10			10
41歳～45歳			9	13			22
46歳～50歳		1	2	1			4
51歳～55歳		4	1	1			6
56歳～60歳	1	2					3
合計	1	7	12	25	2	9	56

※出向職員1名を除く

13. 消防吏員居住地(令和4年4月1日現在)

居住地	香美市	香南市	南国市	高知市	合計
人数	47	5	0	4	56

※出向職員1名を除く

14. 公務災害発生件数(令和3年)

内容	火災	救急	救助	訓練	体力練成	通勤災害	その他	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0

※出向職員1名を除く



15.外部研修受講状況(過去5年)

種 別	年 度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
	消防 大学 校	幹 部 科						1
警 防 科				1				1
救 助 科								0
予 防 科								0
火 災 調 査 科								0
航 空 消 防 防 災 講 習 会								0
東京研修所	救 急 救 命 士			1				1
	九州研修所	救 急 救 命 士	1		1		1	3
	〃	薬 剤 投 与 追 加 講 習						0
	そ の 他	小 型 船 舶		1			2	3
	そ の 他	中 型 自 動 車 免 許					5	5
高 知 県 消 防 学 校	初 任 科				2	5	1	8
	火 災 調 査 科			2		1		3
	予 防 査 察 科	(専科含む)				2	1	3
	警 防 科		3	2			2	7
	警 防 科	(無 線)						0
	救 助 科		3	2			2	7
	救 急 科				2	5	1	8
	〃	(現 任)						0
	幹 部 科		2	1			2	5
	応急手当指導員講習 I							0
	ポンプ操法指導員		3		2			5
	薬剤投与追加講習							0
	処置拡大追加講習							0
	そ の 他			8	2	9	3	22
	そ の 他	山岳遭難救助研修会						
火災調査特別研修						1		1
そ の 他				16	9	10		35

※ 出向職員1名を除く



16.消防吏員特殊技能資格取得状況(令和4年4月1日現在)

階級別		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計	
		自動車運転免許	普通 (第1種)					1	9
普通(8t車限定付中型)	1		7	12	25	1		46	
中型 (第1種)				1		1	5	7	
大型	(第1種)					3			3
	(第2種)				1	2			3
	特殊(第1種)			1	1				2
自動二輪	小型					1			1
	普通			5	2	15		1	23
	大型		1	1	3	4		1	10
小型特殊フォークリフト					1			1	

救急救命士	1	3	5	14			1	24
小型船舶操縦士	1	5	8	12			2	28
危険物取扱者	甲種		1					1
	乙種第1類			1	4			5
	乙種第2類			1	3			4
	乙種第3類		2		4			6
	乙種第4類		3	11	25	1	6	46
	乙種第5類		1	1	3			5
	乙種第6類		1		4			5
	丙種	1	5	2	1			9
消防設備士(乙種)		1	1	4				6
特定品目毒物劇物取扱者			1	1				2
予防技術者検定	危険物		4	1	3			8
	査察		4	2	10			16
	設備		4	2	2			8
潜水士		1		1				2
電気工事士			1	1				2
衛生管理者(第1種)				3				3
LPG設備士				1				1
高圧ガス販売主任者				1				1
玉掛技能者		3	1					4
蓄電池設備整備資格者				1				1
アマチュア無線技士		1	2					3
特殊無線技士	1	7	12	25	2	8		55
防災士			1	1				2

※順番に資格を取得した場合(例:自動二輪の普通と大型を取得)は、それぞれで計上しています。

※出向職員1名を除く